

●数値目標

項目		現状(平成22年)	目標(平成32年)	
森林・林業の再生	●森林の持続的経営			
	森林経営計画面積(千ha)	参考:森林施業計画 77	110	
	●木材生産体制強化			
	素材生産量(千m ³ /年)	205	400	
	生産基盤	森林経営計画区域での利用間伐面積(ha/年)	参考:県内民有林での利用間伐 828	2,000
		提案型集約化施業実施事業体数	14	23
	路網整備	森林経営計画区域での路網開設延長(km)	-	1,300
	機械化	高性能林業機械稼働台数	104	160
		集約化施業を行う団地での素材生産性[間伐](m ³ /人・日)	参考:県内全森林での主伐・間伐平均 2.9	10
	●加工・流通体制強化			
	素材流通	原木市場を介した原木直送量(千m ³ /年)	8	30
		県外への県産素材移出量(千m ³ /年)	41	50
	製材・加工	県産材製材品生産量(千m ³ /年)	97	200
		JAS取得製材工場数	2	20
		製紙用チップ生産量(千m ³ /年)	19	80
	●需要拡大			
		ぐんま優良木造住宅建築累計戸数	1,768	10,000
		建築用材に占める県産材割合(%)	22	50
		公共建築物等木材利用促進方針策定市町村数	0	35
		燃料用チップ・ペレット生産量(千m ³ /年)	0	70
	●林業を支える人材育成			
		林業従事者数	763	800
		60歳未満の林業従事者数	462	600
		中核森林組合数	7	10
		現場技能者養成数	0	400
		森林施業プランナー養成数	14	100
	フォレスター養成数	0	40	
●きのこ産業等の振興				
	きのこ生産量(トン)	11,014	13,000	
	中核的きのこ生産者数	138	150	
	農業生産工程管理(GAP)等取組生産者数	2	7	
森林環境の保全	●公益的機能の高い森林づくり			
		広葉樹造林面積(ha/年)	85	100
		保安林指定面積(ha)	-	400
		治山事業施工面積(ha)	-	600
		平地林保全面積(ha)	526	530
	●森林を支える仕組みづくり			
		森林ボランティア団体会員数	3,800	4,200
		企業ボランティア協定締結数	26	50
		森林環境教育参加者数(県主催)(人/年)	2,200	2,500
		森林によるCO ₂ 吸収量認証件数	8	40
	森林公園入場者数(万人/年)	72	80	

基本方針 1 森林・林業の再生

「森林県ぐんま」から「林業県ぐんま」への飛躍

充実した森林資源

施策① 森林の持続的経営

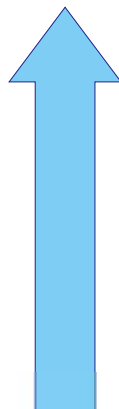
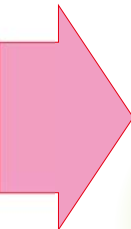
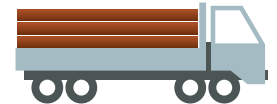
- 施業団地の集約化 (森林経営計画：110千ha)
- 集中的な森林整備
- 利用間伐の推進 (2,000ha /年)
- 高密路網整備 (1,300km 開設)
- 機械化 (高性能林業機械稼働：104→160台)



- 作業の効率化
- 生産性向上 (2.8→10.0m³/人日)

- 収益確保
- 森林所有者への利益還元
- 林業従事者の待遇改善

施策② 木材生産体制強化



施策⑤ 林業を支える人材育成

- フォレスターによる長期的視点に立った森林づくり計画支援 (フォレスター：0→40人)
- プランナーによる施業提案 (プランナー：14→100人)
- 現場技術者の技能向上 (高性能林業機械素材生産専門チーム：32→50チーム)

